



高麗中学校だより

日和田

令和6年1学期

終業式号

文責：利根川典正

本日で1学期が終了しました。1学期は入学・進級と大きな節目を迎え、新たな気持ちで臨んだ高麗中生。一人一人が努力を積み重ね、成長していきました、まさにミラクルでした。旅行的行事（1年生・校外学習、2年生・宿泊学習、3年生・修学旅行）や部活動（学校総合体育大会、西武支部吹奏楽研究発表会）と大きな行事だけでなく、日々の学校生活も実りあるものとなったことと感じています。夏休み中も、笑顔で充実した時間になるよう願っています。

今月、新しい1万円札の肖像に埼玉県（深谷市）の偉人・渋沢栄一が選ばれ発行されました。近代日本経済の父と称され、日本経済の発展に貢献した人物です。渋沢栄一は多くの名言を残していますが、1つ紹介します。『誠実に努力する人に運命はひらける』、この言葉を目にした時、高麗中生の姿と重なりました。これからも誠実に努力する高麗中生でいてくれたらと期待しています。

6月20日（木）1年生校外学習

1年生は、川越へ校外学習に行ってきました。班行動による観光地の見学や昼食を主とした学習で、事前学習（川越調べ）や計画（見学の順番や昼食場所）等を経て、当日を迎えました。

快晴のもと、川越の歴史に触れながら有意義な時間となりました。



6月25日（火）・26日（水）2年生宿泊学習

2年生は、神川げんきプラザでの宿泊学習。体験アドベンチャー・カレー作り・キャンプファイヤー等と日常生活では経験できない活動を仲間と協力しながら取り組みました。

笑顔あふれる雰囲気、かけがえのない大切な思い出ができた様子でした。



高麗中日記～子供たちの様子を伝えていきます。

6月16日の清掃時間、1年生10人ほどが用具室の片付けを手伝ってくれました。荷物を隣の美術室への移動で膨大な量がありましたが、あっという間にほぼ片付いてしまいました。

「〇〇はここに置こう」「机の向きを変えるとたくさん置けるね」等、ただ手伝うだけでなく工夫して作業する1年生に感謝とともに感心してしまいました。

また17日には、保護者や地域の皆様に引越し作業をサポートいただきました。心より感謝申し上げます。